

2 大学

(1) 就職者総数は1,881人で、前年より126人増加している。そのうち県内に就職した者は563人で、前年より28人増加している。県内就職率は29.9%で、前年より0.6ポイント低下している。

県内就職率を学部別でみると、家政学部が77.8%で、最も高い県内就職率となっている。他の学部についてみると、文学部は44.2%、商経学部は18.1%、工学部は19.8%、医学部は37.2%、看護学部は48.8%、教育学部は50.6%で、前年よりそれぞれ2.1ポイント低下、1.7ポイント低下、0.2ポイント上昇、1.7ポイント低下、7.3ポイントの低下、5.4ポイント低下となっている。

県外就職者は1,318人で、前年より98人増加している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、関東459人(34.8%)、九州386人(29.3%)、近畿197人(14.9%)、中部92人(7.0%)の順となっている。

進学者総数は298人で、前年より29人減少している。県内進学率は78.5%で、前年より2.7ポイント上昇している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%)

	総 数									
	総 数		文学部		商経学部		工学部		医学部	
	18年3月	17年3月	18年3月	17年3月	18年3月	17年3月	18年3月	17年3月	18年3月	17年3月
卒業生総数	2,987	2,969	548	560	1,271	1,251	578	648	173	163
就職者総数	1,881	1,755	260	240	796	723	354	377	148	149
就職率	63.0	59.1	47.4	42.9	62.6	57.8	61.2	58.2	85.5	91.4
うち県内就職者	563	535	115	111	144	143	70	74	55	58
県内就職率	29.9	30.5	44.2	46.3	18.1	19.8	19.8	19.6	37.2	38.9
進学者総数	298	327	31	38	67	60	160	194	8	5
進学率	10.0	11.0	5.7	6.8	5.3	4.8	27.7	29.9	4.6	3.1
うち県内進学者	234	248	23	8	33	34	146	181	3	2
県内進学率	78.5	75.8	74.2	21.1	49.3	56.7	91.3	93.3	37.5	40.0
一時的な仕事に就いた者	64	43	56	43	-	-	-	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	2.1	1.4	10.2	7.7	-	-	-	-	-	-
うち県内居住者	21	12	17	12	-	-	-	-	-	-
県内居住率	32.8	27.9	3.1	2.1	-	-	-	-	-	-
その他総数	744	844	201	239	408	468	64	77	17	9
その他の率	24.9	28.4	36.7	42.7	32.1	37.4	11.1	11.9	9.8	5.5
うち県内居住者	139	164	59	63	36	45	15	26	7	3
県内居住率	18.7	19.4	29.4	26.4	8.8	9.6	23.4	33.8	41.2	33.3
	看護学部		教育学部		家政学部					
	18年3月	17年3月	18年3月	17年3月	18年3月	17年3月				
卒業生総数	82	85	263	262	72	-				
就職者総数	82	82	178	184	63	-				
就職率	100.0	96.5	67.7	70.2	87.5	-				
うち県内就職者	40	46	90	103	49	-				
県内就職率	48.8	56.1	50.6	56.0	77.8	-				
進学者総数	-	3	30	27	2	-				
進学率	-	3.5	11.4	10.3	2.8	-				
うち県内進学者	-	1	27	22	2	-				
県内進学率	-	33.3	90.0	81.5	100.0	-				
一時的な仕事に就いた者	-	-	3.0	-	5	-				
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	1.1	-	6.9	-				
うち県内居住者	-	-	1	-	3	-				
県内居住率	-	-	33.3	-	60.0	-				
その他総数	-	-	52	51	2	-				
その他の率	-	-	19.8	19.5	2.8	-				
うち県内居住者	-	-	20	27	2	-				
県内居住率	-	-	38.5	52.9	100.0	-				

注1) 医学部卒業者のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 就職者の産業別就職状況を見ると、製造業313人(16.6%)、医療、福祉308人(16.4%)、サービス業301人(16.0%)、卸売・小売業245人(13.0%)の順で、前年よりそれぞれ1.9ポイント低下、1.7ポイント低下、3.8ポイント上昇、0.4ポイント低下となっている。

県内就職者を産業別で見ると、医療、福祉140人(24.9%)、卸売・小売業90人(16.0%)、教育、学習支援業68人(12.1%)、サービス業60人(10.7%)の順で、前年よりそれぞれ5.2ポイント低下、3.7ポイント上昇、3.1ポイント上昇、0.2ポイント上昇となっている。

図4 産業別就職状況の推移(大学)

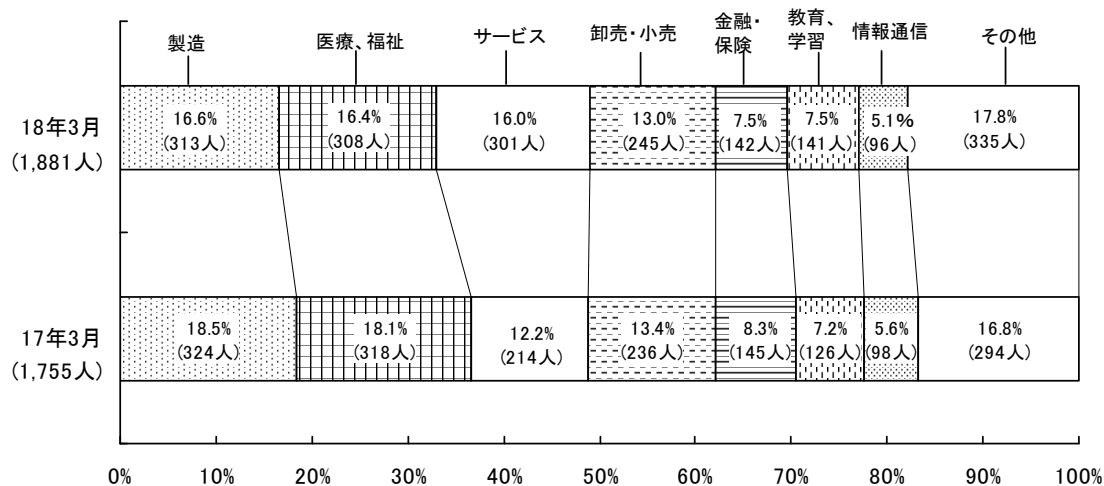


図5 産業別県内就職状況の推移(大学)

